



2025年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社村田製作所  
代表者名 代表取締役社長 中島 規巨  
(コード: 6981、東証プライム市場)  
問合せ先 財務戦略部長 北隅 かおり  
(TEL. 075-955-6525)

### 中間連結会計期間の業績予想数値と実績値の差異及び 通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

2025年4月30日に公表した2026年3月期 中間連結会計期間の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年4月30日に公表した2026年3月期 通期連結累計期間の業績予想数値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 中間連結会計期間業績予想数値と実績値との差異 (2025年4月1日～2025年9月30日)

###### ①差異の内容

	売 上 収 益	営 業 利 益	税 引 前 中 間 利 益	親会社の所有者 に帰 属 す る 中 間 利 益	基 本 的 1 株 当 た り 中 間 利 益
前回発表予想(A) (2025年4月30日発表)	百万円 830,000	百万円 117,000	百万円 122,000	百万円 94,000	円銭 50.47
実 績 値 (B)	902,778	165,136	174,782	132,379	71.77
増 減 額 (B-A)	72,778	48,136	52,782	38,379	-
増 減 率 (%)	8.8	41.1	43.3	40.8	-
(ご参考) 前中間連結会計期間実績 (2025年3月期 第2四半期)	883,481	158,172	164,029	130,320	69.45

###### ②差異の理由

当中間連結会計期間の業績につきましては、通信向けやモビリティ向けの売上が想定を上回ったことや想定為替レートに対して円安の進行もあり、売上収益は前回予想数値を上回りました。また、品種構成の悪化などの減益要因はありましたが、生産高増加による操業度益、円安の進行、準変動費・固定費の減少といった増益要因により、利益面でも前回予想数値を上回りました。

## 2. 通期連結累計期間業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

### ①修正の内容

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A) (2025年4月30日発表)	百万円 1,640,000	百万円 220,000	百万円 230,000	百万円 177,000	円銭 95.04
今回修正予想(B)	1,740,000	280,000	290,000	220,000	120.33
増減額(B-A)	100,000	60,000	60,000	43,000	-
増減率(%)	6.1	27.3	26.1	24.3	-
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	1,743,352	279,702	304,404	233,818	125.08

### ②修正の理由

2026年3月期の業績見通しにつきましては、AIサーバー及び周辺機器における電子部品の搭載数の増加に加え、相互関税政策による景気後退の懸念が低下し、スマートフォンやモビリティなどのセット台数が増加したことによる当社製品の需要増により売上収益は前回予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、生産高増加に伴う操業度益や円安効果などの増益要因により営業利益も前回予想を上回る見込みです。このような状況のもと、当中間連結会計期間における業績を勘案した上で、業績予想の見直しを行った結果、2025年4月30日に公表した2026年3月期の連結業績予想を修正します。

なお、当該予想では、当第3四半期連結会計期間以降の為替レートの前提を、前回予想の1米ドル140円から145円に変更しております。

### (注意事項)

当該予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績は、業況の変化などにより当該予想と乖離する結果となりうることをご承知おき下さい。

以上